

# G1on/G1Xon

## Guitar Multi-Effects Processor

### オペレーションマニュアル

このたびは、**ZOOM G1on/G1Xon** (以下 **G1on/G1Xon** と呼びます)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

**G1on/G1Xon** の機能を十分に理解し、末永くご愛用いただくためにも、このマニュアルをよくお読みくださるようお願い致します。

なお、このマニュアルはお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。



#### 目次

安全上の注意／使用上の注意	2	パッチを保存する／入れ替える	15
はじめに	3	各種設定を変更する	16
各部の名称	4	チューナーを使う	20
電源を入れる	6	リズムを使う	22
ディスプレイ情報	7	ルーパーを使う	24
用語について	7	エクスプレッションペダルを使う ( <b>G1Xon</b> のみ)	26
パッチを使用する	8	ファームウェアアップデートの方法について	28
エフェクトを調節する	10	故障かな？と思う前に	30
マスターレベル、マスターテンポを調節する	14	仕様	31



# 安全上の注意／使用上の注意

## 安全上の注意

このオペレーションマニュアルでは、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークを付けて表示しています。マークの意味は次の通りです。

	「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。
	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

図記号の例

	「実行しなければならない（強制）内容」です。
	「してはいけない（禁止）内容」です。

## ⚠警告

### ACアダプターによる駆動

- ① ACアダプターは、必ず ZOOM AD-16 を使用する。
  - ② コンセントや配線器具の定格を超える使い方や AC100V 以外では使用しない。
- AC100V と異なる電源電圧の地域（たとえば国外）で使用する場合は、必ず ZOOM 製品取り扱い店に相談して適切な AC アダプターを使用する。

### 乾電池による駆動

- ① 市販の 1.5V 単三乾電池（アルカリ電池または、ニッケル水素蓄電池）× 4 を使用する。
- ② 乾電池の注意表示をよく見て使用する。
- ③ 使用するときは、必ず電池カバーを閉める。

### 改造について

- ④ ケースの開封や改造を加えない。

## ⚠注意

### 製品の取り扱いについて

- ① 落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えない。
- ② 異物や液体を入れないように注意する。

### 使用環境について

- ③ 湿度が極端に高いところや低いところでは使わない。
- ④ 暖房機やコンロなど熱源の近くでは使わない。
- ⑤ 湿度が極端に高いところや水滴のかかるところでは使わない。
- ⑥ 振動の多いところでは使わない。
- ⑦ 砂やほこりの多いところでは使わない。

### ACアダプターの取り扱いについて

- ① 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- ② 長期間使用しないときや雷がなっているときは、電源プラグをコンセントから抜く。

### 乾電池の取り扱いについて

- ① 電池の＋、－極を正しく装着する。
- ② 指定の電池を使う。
- ③ 新しい電池と古い電池、銘柄や種類の違う電池を同時に使用しない。
- ④ 長期間使用しないときは、乾電池を取り外す。
- ⑤ 液漏れが発生したときは、電池ケース内や電池端子に付いた液をよく拭き取る。

### 接続ケーブルと入出力ジャックについて

- ① ケーブルを接続するときは、各機器の電源スイッチを必ずオフにしてから接続する。
- ② 移動するときは、必ずすべての接続ケーブルと AC アダプターを抜いてから移動する。

### 音量について

- ③ 大音量で長時間使用しない。

## 使用上の注意

### 他の電気機器への影響について

**G1on/G1Xon** は、安全性を考慮して本体からの電波放出および外部からの電波干渉を極力抑制しております。しかし、電波干渉を非常に受けやすい機器や極端に強い電波を放出する機器の周囲に設置すると影響が出る場合があります。そのような場合は、**G1on/G1Xon** と影響する機器とを十分に距離を置いて設置してください。

デジタル制御の電子機器では、**G1on/G1Xon** をも含めて、電波障害による誤動作やデータの破損、消失など思わぬ事故が発生しかねません。注意してください。

### お手入れについて

パネルが汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。それでも汚れが落ちない場合は、湿らせた布をよくしぼって拭いてください。クリーンザー、ワックスおよびアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

### 故障について

故障したり異常が発生した場合は、すぐに AC アダプターを抜いて電源を切り、他の接続ケーブル類もはずしてください。「製品の型番」「製造番号」「故障、異常の具体的な症状」「お客様のお名前、ご住所、お電話番号」をお買い上げの販売店またはズームサービスまで連絡してください。

### 著作権について

⑧文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。  
\*文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

# はじめに

## 5 エフェクト同時使用

同時に 5 つのエフェクトを自由に選択、配列して使用可能。使用中のエフェクトを即座に表示できる LCD ディスプレイとカーソルキーを搭載しました。

## 多彩なリズムパターン

リズムパターンとドラム音色を見直し、リアルなサウンドを実現しました。

## ルーパー搭載

リズムと同期可能なルーパー機能を搭載し、最大 30 秒のループフレーズを録音することができます。

## リアルなアンプモデリング

**G3** から受け継がれた、リアルなアンプモデリングサウンドを搭載しました。真空管アンプの倍音成分豊かな歪みとコンプレッション感を忠実に再現しました。

## 長時間の電池駆動

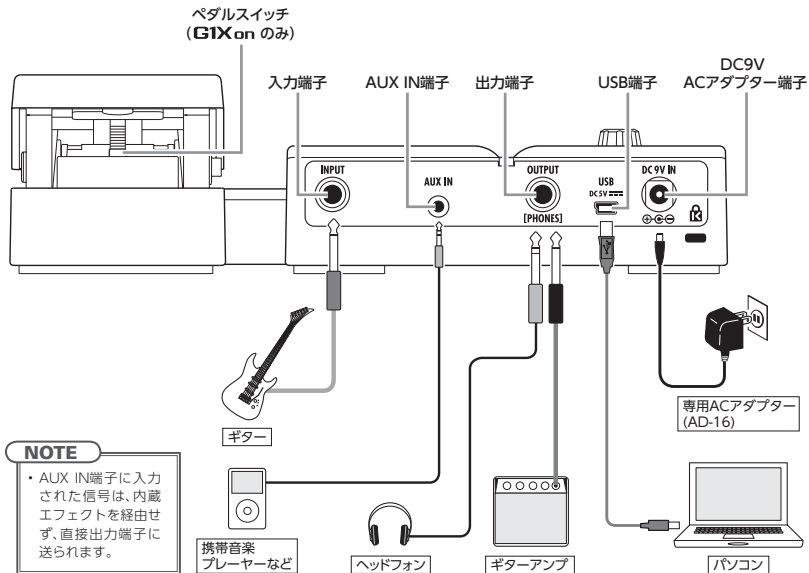
アルカリ電池を使えば、20 時間の連続動作が可能です。

※ LCD バックライト OFF 時

※ **G1on/G1Xon** のエフェクトパラメーターリストは、製品には付属しておりませんので、ダウンロードしてご利用ください。→ <http://www.zoom.co.jp/>



## ■リアパネル

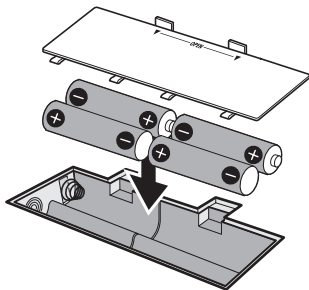


# 電源を入れる

アンプの音量を最小にする。

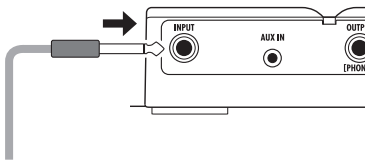
## ■ 電池を使用する場合

電池ボックスに電池を入れる。



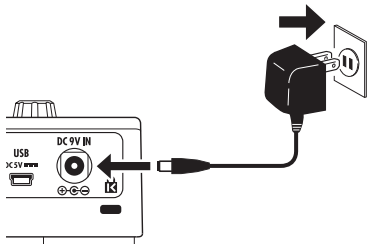
ケーブルを入力端子に接続する。

(電源 “ON”)



## ■ ACアダプターを使用する場合

専用アダプター (AD-16) を接続する。



アンプの電源を入れ、音量を上げる。

### NOTE

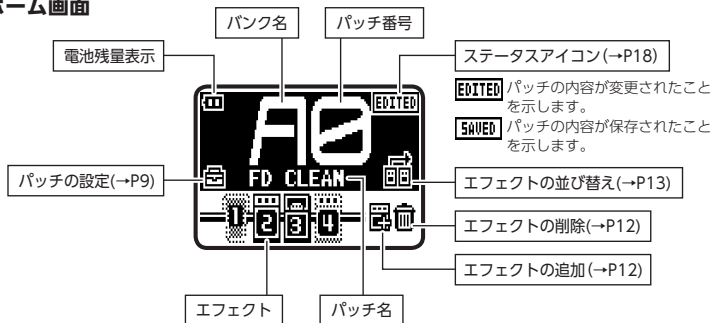
- USBバスパワーでも使用できます。

### eco モードについて

各種設定でecoモードを“ON”に設定している場合、操作をやめてから10時間経過すると自動的に電源が切れます。(→P16)

# ディスプレイ情報

## ■ ホーム画面



### HINT

- ・ ホーム画面以外の画面で  を押すと、ホーム画面に戻ります。
- ・ OFFのエフェクトはグレーアウト表示されます。

## 用語について

### パッチ

エフェクトの ON/OFF やパラメーターの設定値を記憶したものを“パッチ”と呼びます。エフェクトの呼び出しや保存はパッチ単位で行います。**G1on/G1Xon** は 100 パッチまで保存できます。

### バンク

10 パッチをひとまとめにしたものを“バンク”と呼びます。バンクは A～J までの 10 バンクあります。



# パッチを使用する

パッチを変更するには

、を押す。



## HINT

- 離れた番号のパッチに変更するプリセレクト機能については、P19を参照してください。
- 、を長押しするとパッチを連続して変更することができます。

バンクを変更するには

、を押す。






## パッチごとの設定を変更するには

ホーム画面で  を  
回す。  
[PATCH SETTINGS] を選択  
する。



ENTER  を押す。


[PATCH SETTINGS] 画面が  
表示される。




ENTER  を押す。

パッチのエディット画面が  
表示される。




 を回す。  
目的のページが表示される。

## ■ パッチレベルを変更するには (LVL)

 を回す。  
LEVEL を選択する。




ENTER  を押す。


 を回す。  
0～120の範囲で調節する。



## ■ パッチ名を変更するには (NAME)

 を回す。  
カーソルを移動する。





ENTER  を押す。  
変更する文字を確定する。

 を回す。  
文字を変更する。





### HINT

- 、 を押すと、文字/記号の種類を変更することができます。

# エフェクトを調節する

## エフェクトを選択するには

ホーム画面で  を回す。  
エフェクトを選択する。

ENTER  を押す。

選択したエフェクトのトップ画面が表示される。



パーチャルノブ



選択したエフェクトのグラフィック

### HINT

- ・パーチャルノブは現在のパラメーター値を表示します。

## エフェクトを ON/OFF するには

、 を押す。



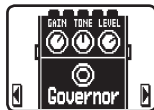
エフェクト ON



エフェクト OFF

## エフェクトタイプを選択するには

、 を押す。



## ● エフェクトの処理量制限について

**G1on/G1Xon** は5つのエフェクトを自由に組み合わせることができますが、大きな処理量が必要とするエフェクトタイプ（アンプモデルなど）を組み合わせると、処理

の限界を超えることがあります。その場合、“PROCESSING LIMIT”と表示され、エフェクトがバイパス状態になります。いずれかのエフェクトタイプを変えることにより、この状態を回避できます。

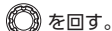


## ■ カテゴリーから選択するには

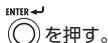


を長押しする。

カテゴリーが表示される。



カテゴリーを選択する。



### NOTE

- ・G1Xonにはペダルカテゴリーのエフェクトが搭載されています。

## エフェクトの表示をスクロールするには

複数のエフェクトを使用している場合、スクロールしてエフェクトの表示を切り替えます。



を押す。

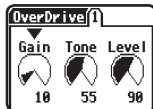


## パラメーターを調節するには

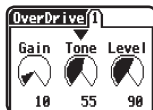


を押す。

エディット画面が表示される。

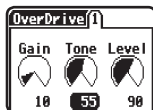


調節するパラメーターを選択する。

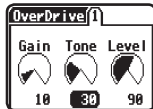


を押す。

調節するパラメーターを確定する。



パラメーター値を調節する。



### HINT

- ・工場出荷時にはオートセーブ機能が有効になっているため、パラメーター調節後、設定が自動的に保存されます。(→P18)


# エフェクトを調節する

## エフェクトを追加するには

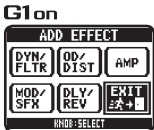
ホーム画面で  を  
回す。

[ADD EFFECT] を選択する。



ENTER  を押す。

追加するエフェクトのカテ  
ゴリー選択画面が表示され  
る。



 を回す。

カテゴリーを選択する。



ENTER  を押す。


追加するエフェクトの挿入  
先選択画面が表示される。



 を回す。

挿入先を選択する。




ENTER  を押す。

エフェクトを追加する。

終了:  を回す。

[EXIT] を選択する。



ENTER  を押す。

## HINT


- ・エフェクト画面で 、 を長押ししてエフェクトを追加することもできます。

## エフェクトを削除するには

ホーム画面で  を  
回す。

[DELETE EFFECT] を選択  
する。



ENTER  を押す。

エフェクトの削除画面が表  
示される。



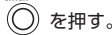


を回す。

削除するエフェクトを選択する。



ENTER ↵

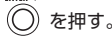


を押す。

確認画面が表示される。



ENTER ↵



を押す。

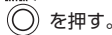
エフェクトを削除する。

終了： を回す。

[EXIT] を選択する。



ENTER ↵



を押す。

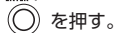
## エフェクトを並び替えるには

ホーム画面で を回す。

[EFFECT CHAIN] を選択する。

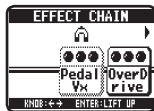


ENTER ↵

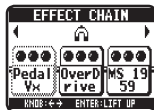


を押す。

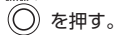
エフェクトの並び替え画面が表示される。



移動するエフェクトを選択する。

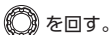
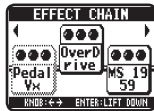


ENTER ↵

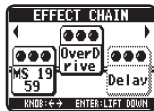


を押す。

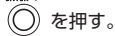
移動するエフェクトが確定する。



移動先を選択する。

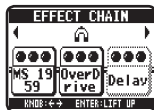


ENTER ↵



を押す。

移動先を確定する。




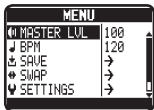
HOME


終了： を押す。

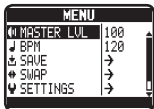
# マスターレベル、マスターテンポを調節する

## マスターレベルを調節するには

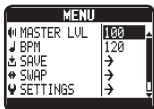
ホーム画面で  MENU を押す。  
メニュー画面が表示される。




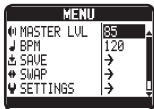
 を回す。  
[MASTER LVL] を選択する。



 を押す。




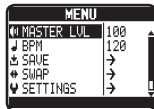
 を回す。  
0～120の範囲で調節する。




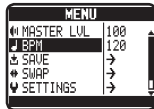
終了:  MENU を押す。

## マスターテンポを調節するには (BPM)

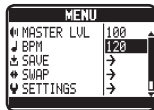
ホーム画面で  MENU を押す。  
メニュー画面が表示される。




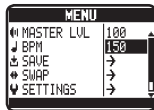
 を回す。  
[BPM] を選択する。



 を押す。



 を回す。  
40～250の範囲で調節する。




### NOTE

- ここで設定したテンポは各エフェクト・リズムルーパーで共有されます。

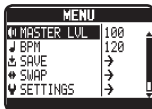
終了:  MENU を押す。


# パッチを保存する／入れ替える

## 現在のパッチを保存するには

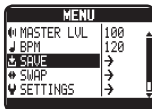
ホーム画面で  を押す。

メニュー画面が表示される。



 を回す。


[SAVE] を選択する。




 を押す。

パッチの保存画面が表示される。



 を回す。

保存先のパッチを選択する。


 を押す。

確認画面が表示される。



 を回す。

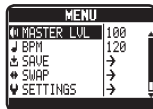
実行: "YES"  
キャンセル: "NO"


 を押す。

## 現在のパッチを入れ替えるには

ホーム画面で  を押す。

メニュー画面が表示される。



 を回す。

[SWAP] を選択する。




 を押す。

パッチの入れ替え画面が表示される。



 を回す。

入れ替え先のパッチを選択する。


 を押す。

確認画面が表示される。



 を回す。

実行: "YES"  
キャンセル: "NO"


 を押す。

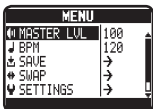
### NOTE

- 現在のパッチが保存されていない場合、パッチを入れ替えることができません。

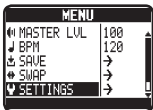
# 各種設定を変更する





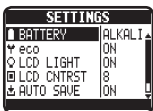
ホーム画面で  を押す。  
メニュー画面が表示される。



 を回す。  
[SETTINGS] を選択する。

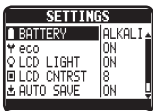




  を押す。  
設定画面が表示される。

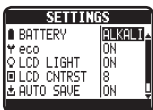



## 電池の種類を選択するには

設定画面で  を回す。  
[BATTERY] を選択する。



  を押す。



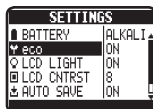
 を回す。



ALKALI (アルカリ電池)、Ni-MH (ニッケル水素蓄電池) を選択する。

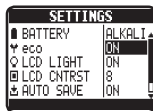
## eco モードを設定するには


設定画面で  を回す。

[eco] を選択する。



  を押す。



 を回す。

ON、OFF を選択する。

### HINT

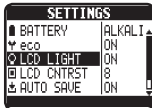
- ON: ecoモードを有効にします。操作をやめてから10時間経過すると自動的に電源が切れます。
- OFF: ecoモードを無効にします。




## バックライトの点灯時間を調節するには

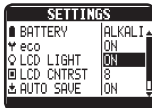
設定画面で  を回す。

[LCD LIGHT] を選択する。



ENTER 

 を押す。



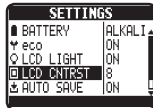
 を回す。

OFF、ON、15sec、30sec を選択する。


## ディスプレイのコントラストを調節するには

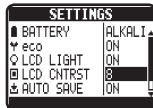
設定画面で  を回す。

[LCD CNTRST] を選択する。



ENTER 

 を押す。



 を回す。

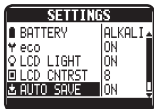
1 ~ 13 の範囲で調節する。

# 各種設定を変更する

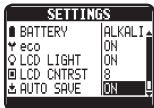
## オートセーブを設定するには

設定画面で  を回す。

[AUTO SAVE] を選択する。



ENTER   を押す。



 を回す。

ON、OFF を選択する。

## オートセーブが“ON”の場合

パッチの変更は自動的に保存されます。

パッチの内容が変更されたことを示します。

パッチの内容が保存されたことを示します。



## オートセーブが“OFF”の場合

以下の保存操作を行うまで、パッチの変更は保存されません。

パッチに変更がある場合、他のパッチに移るときに確認画面が表示されます。





 を回す。

保存する：“YES”

保存しない：“NO”



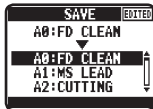
ENTER   を押す。

### NOTE

- ・“NO”を選択した場合は、パッチ設定が保存されずに他のパッチに移ります。

 を回す。

保存先のパッチを選択する。



ENTER



を押す。

確認画面が表示される。



を回す。

保存：“YES”

キャンセル：“NO”

ENTER



を押す。

パッチの変更が保存される。

#### HINT

- 保存操作はメニュー画面から行うこともできます。
- 「現在のパッチを保存するには」を参照してください。(→P15)

#### NOTE

- パッチを保存していない場合、パッチを入れ替えることができません。(→P15)

### プリセレクトを設定するには

設定画面で  を回す。

[PRESELECT] を選択する。



ENTER

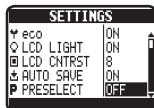


を押す。



を回す。



ON、OFF を選択する。



#### HINT

- ON:プリセレクト機能を有効にします。変更先をあらかじめ選択してから、パッチを変更します。
- OFF:プリセレクト機能を無効にします。

### ■プリセレクトが“ON”の場合

ホーム画面で 、  
 を押す。

変更先のパッチを選択する。





、 を同時に押す。

選択したパッチに変更する。

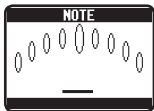


# チューナーを使う

## チューナーを有効にするには

ホーム画面、エフェクト画面で 、 を同時に押す。

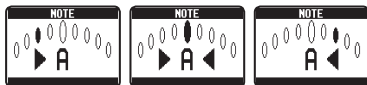
チューナー画面が表示される。



## ギターをチューニングするには

各開放弦を弾きピッチを調節する。

### CHROMATIC チューナー



(低い)

(正確なピッチ)

(高い)

最寄りの音名とピッチのずれが表示される。

### その他のチューナー



(低い)

(正確なピッチ)

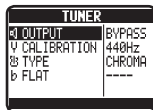
(高い)

終了: 、 を押す。

## チューナーの設定を変更するには

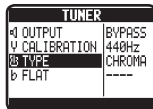
チューナー画面で  を押す。



設定画面が表示される。



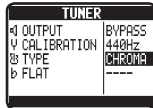
 を回す。

設定する項目を選択する。



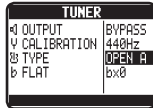
  を押す。

設定する項目を確認する。



 を回す。

設定を変更する。



終了:  を押す。

## ● 設定項目

### アウトプット (OUTPUT)

BYPASS、MUTE を選択します。

### 基準ピッチ (CALIBRATION)

中央 A=435Hz ~ 445Hz の範囲で調節します。

### チューナータイプ (TYPE)

クロマチック (CHROMA)、その他のチューナータイプを選択します。その他のチューナータイプは下表を参照してください。

### フラットチューニング (FLAT)

$b \times 0$ 、 $b \times 1$ 、 $b \times 2$ 、 $b \times 3$  を選択します。

#### NOTE

- ・チューナータイプが“CHROMA”のときは、フラットチューニングはできません。

## チューナータイプ

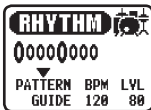
表示	解説	弦番号 / 音名						
		7	6	5	4	3	2	1
GUJAR	7弦ギターにも対応するギターの標準チューニング	B	E	A	D	G	B	E
OPEN A	開放弦を鳴らすとAのコードになるオープンA チューニング	-	E	A	E	A	C#	E
OPEN D	開放弦を鳴らすとDのコードになるオープンD チューニング	-	D	A	D	F#	A	D
OPEN E	開放弦を鳴らすとEのコードになるオープンE チューニング	-	E	B	E	G#	B	E
OPEN G	開放弦を鳴らすとGのコードになるオープンG チューニング	-	D	G	D	G	B	D
DADGAD	タッピング奏法などでよく使われる変則チューニング	-	D	A	D	G	A	D

# リズムを使う


## リズムを有効にするには

ホーム画面、エフェクト画面で  を押す。

リズム画面が表示される。



### HINT



- リズム画面で  を押すと、ルーパー画面に切り替わります。

## パターン、テンポ、音量を設定するには

リズム画面で  を回す。

設定する項目を選択する。



  を押す。

設定する項目を確認する。



 を回す。  
設定を変更する。



## 設定項目

### パターン (PATTERN)

リズムパターンを選択します。リズムパターンについては、P23 を参照してください。

### テンポ (BPM)

40 ~ 250 の範囲で調節します。

### NOTE

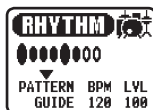
- ここで設定したテンポは各エフェクト・リズム・ルーパーで共有されます。

### 音量 (LVL)

0 ~ 100 の範囲で調節します。

## リズムを再生するには


リズム画面で  を押す。



## リズムを停止するには

リズム画面で  を押す。

## HINT

- リズム画面で  を押すと、再生したままホーム画面に戻ります。

## リズムパターン

No.	PatternName	TimSig
1	GUIDE	4/4
2	8Beats1	4/4
3	8Beats2	4/4
4	8Beats3	4/4
5	16Beats1	4/4
6	16Beats2	4/4
7	16Beats3	4/4
8	Rock1	4/4
9	Rock2	4/4
10	Rock3	4/4
11	ROCKABLY	4/4
12	R'nR	4/4
13	HardRock	4/4
14	HeavyMtl	4/4
15	MtlCore	4/4
16	Punk	4/4
17	FastPunk	4/4
18	Emo	4/4
19	TomTomBt	4/4
20	Funk1	4/4
21	Funk2	4/4
22	FunkRock	4/4
23	JazzFunk	4/4

No.	PatternName	TimSig
24	R&B1	4/4
25	R&B2	4/4
26	70s Soul	4/4
27	90s Soul	4/4
28	Motown	4/4
29	HipHop	4/4
30	Disco	4/4
31	Pop	4/4
32	PopRock	4/4
33	IndiePop	4/4
34	EuroPop	4/4
35	NewWave	4/4
36	OneDrop	4/4
37	Steppers	4/4
38	Rockers	4/4
39	Ska	4/4
40	2nd Line	4/4
41	Country	4/4
42	Shuffle1	4/4
43	Shuffle2	4/4
44	Blues1	4/4
45	Blues2	4/4
46	Jazz1	4/4

No.	PatternName	TimSig
47	Jazz2	4/4
48	Fusion	4/4
49	Swing1	4/4
50	Swing2	4/4
51	Bossa1	4/4
52	Bossa2	4/4
53	Samba1	4/4
54	Samba2	4/4
55	Breaks1	4/4
56	Breaks2	4/4
57	Breaks3	4/4
58	12/8 Grv	12/8
59	Waltz	3/4
60	JzWaltz1	3/4
61	JzWaltz2	3/4
62	CtWaltz1	3/4
63	CtWaltz2	3/4
64	5/4 Grv	5/4
65	Metro3	3/4
66	Metro4	4/4
67	Metro5	5/4
68	Metro	

# ルーパーを使う

## ルーパーを有効にするには

ホーム画面、エフェクト画面で  を押す。


ルーパー画面が表示される。

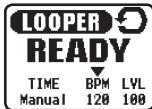




### HINT

- ルーパー画面で  を押すと、リズム画面に切り替わります。

## 録音時間、テンポ、音量を設定するには

ルーパー画面で  を回す。  
設定する項目を選択する。



  を押す。  
設定する項目を確認する。



 を回す。  
設定を変更する。



## ● 設定項目

### 録音時間 (TIME)

MANUAL、J × 1 ~ J × 64 の範囲で調節します。

### NOTE

- ルーパーの最大録音時間は30秒です。
- 録音範囲に取まらない設定の場合、自動的に調節されます。
- 録音時間を変更すると録音データは消去されません。

### テンポ (BPM)

40 ~ 250 の範囲で調節します。

### NOTE

- テンポを変更すると録音データは消去されません。
- ここで設定したテンポは各エフェクト・リズム・ルーパーで共有されます。

### 音量 (LVL)

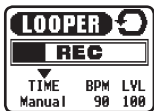
0 ~ 100 の範囲で調節します。



## フレーズを録音・再生するには


ルーパー画面で  を押す。

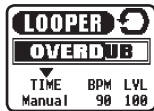
録音を開始する。



設定した録音時間が経過するとループ再生が開始される。

## オーバーダビングするには

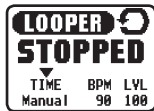
ループ再生中に  を押す。




終了:  を押す。

## ループ再生を停止するには

ルーパー画面で  を押す。



## ループを消去するには


ループ再生を停止し、ルーパー画面で  を長押しする。



## HINT

- ルーパー画面で  を押すと、録音・再生したままホーム画面に戻ります。

## TIME が MANUAL の場合

 を押すか、最大録音時間（30 秒）に達するとループ再生が開始される。

### NOTE

- リズム再生中は、プリカウント後に録音が始まります。

# エクスプレッションペダルを使う (G1X onのみ)


ペダルカテゴリーのエフェクトを追加した場合、エクスプレッションペダルでパラメーターをコントロールできるように自動で設定されます。

## ペダルの設定を変更するには

ホーム画面で  を  
回す。

[PATCH SETTINGS] を選択  
する。



ENTER  を押す。

[PATCH SETTINGS] 画面が  
表示される。



ENTER  を押す。

パッチのエディット画面が  
表示される。




 を回す。

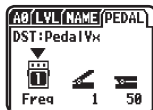
ペダルの設定画面が表示さ  
れる。




## ■ コントロールするパラメーター、可 動範囲を設定するには

ペダルの設定画面で  
 を回す。

設定する項目を選択する。



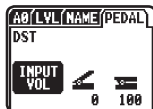
ENTER  を押す。

設定する項目を確認する。





 を回す。


設定を変更する。



## ● 設定項目

コントロールするパラメーター 

最小値 (踏み上げ時)   
エフェクトタイプにより異なります。

最大値 (踏み込み時)   
エフェクトタイプにより異なります。

## HINT

- NO ASSIGN: エクスプレッションペダルに機能を割り当てません。
- AUTO ASSIGN: ペダルカテゴリーのエフェクトを使用している場合、それらに応じたパラメーターが自動的に割り当てられます。ペダルカテゴリーのエフェクトを複数使用している場合、それらがすべて同時に割り当てられます。
- INPUT VOL: 入力レベルをコントロールします。
- OUTPUT VOL: 出力レベルをコントロールします。(リズム、ルーパーの音量は変化しません。)
- エクスプレッションペダルに割り当てられたエフェクトは、ペダルスイッチでON/OFFすることができます。(ペダルスイッチでのON/OFFは保存されません。)

## 感度を調節するには

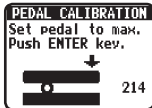
☆MENU

⊙ を押しながら、電源を入れる。(→ P6)



表示に従ってペダルを操作し、その都度 ⊙ を押す。

“Complete!” と表示され、調節が終了する。



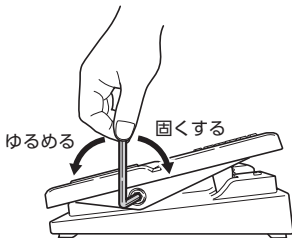
## NOTE

- “Error!” と表示された場合は最初からやり直してください。

## トルクを調節するには

ペダル側面のトルク調節用ネジに 5mm サイズの六角レンチを差し込む。

ペダルを固くしたいときは時計回り、ゆるめたいときは反時計回りに回す。



## NOTE

- ゆるめすぎると内部でネジが外れてしまうので、十分に注意してください。


# ファームウェアアップデートの方法について

ZOOMのWEBサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてください。

<http://www.zoom.co.jp/>

## ファームウェアバージョンを表示するには



ホーム画面で  を押す。


メニュー画面が表示される。



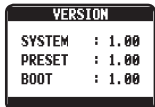
を回す。


[VERSION] を選択する。



 を押す。

ファームウェアバージョンが表示される。



 を押す。

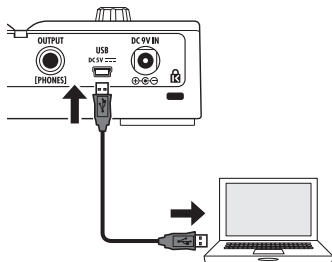
## ファームウェアをアップデートするには

電源が切れていることを確認する。



を同時に押しながら、USBケーブルでパソコンに接続する。

アップデート画面が表示される。



パソコンでファームウェアアップデートアプリケーションを起動し、アップデートを実行する。

完了すると“Complete!”と表示される。

USB ケーブルを取り外す。

#### HINT

- ・ファームウェアのアップデートにより、保存済みのパッチが消去されることはありません。

#### NOTE

- ・ファームウェアアップデート中はUSBケーブルを抜かないでください。

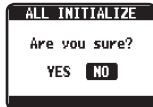
## G1on/G1Xon を工場出荷時の設定に戻すには

HOME



を押しながら、電源を入れる。(→ P6)

オールイニシャライズ画面が表示される。



を回す。

実行：“YES”

キャンセル：“NO”

ENTER



を押す。

#### NOTE

- ・すべての設定が工場出荷時に戻ります。十分に注意してください。

# 故障かな？と思う前に

## 電源が入らない

- ・ 電池駆動時は、入力端子にケーブルを接続する。

## 音が出ない、非常に小さい

- ・ 接続を確認する。(→P5)
- ・ 各エフェクトのレベルを調節する。(→P11)
- ・ マスターレベルを調節する。(→P14)
- ・ エクスプレッションペダルで音量の調節を行っている場合は、適切な音量になるようにペダルの位置を調節する。
- ・ チューナーのアウトプットが“MUTE”になっていないことを確認する。(→P20)

## ノイズが多い

- ・ シールドケーブルが正常であることを確認する。
- ・ ZOOM純正のACアダプターを使用する。(→P6)

## エフェクトがかからない

- ・ エフェクトの処理量が制限を越えている場合、エフェクトグラフィックの上に“PROCESSING LIMIT”と表示される。“PROCESSING LIMIT”と表示されたエフェクトはバイパス状態になる。(→P10)

## 電池の消耗が早い

- ・ マンガン電池を使用していないか確認する。連続使用可能時間は、アルカリ電池で約20時間。
- ・ 電池の設定を確認する。  
電池の残量表示をより正確に行うには、使用している電池に設定を合わせる必要がある。(→P16)
- ・ 電池の特性上、気温が低い場所で使用すると消耗が早くなる。

## エクスプレッションペダルがうまく動作しない

- ・ エクスプレッションペダルの設定を確認する。(→P26)
- ・ エクスプレッションペダルを調節する。(→P27)



この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

# 仕様

エフェクトタイプ	<b>G1on</b> 75 タイプ <b>G1Xon</b> 80 タイプ
同時使用エフェクト数	5
パッチユーザーエリア	10 パッチ× 10 バンク
サンプリング周波数	44.1kHz
A/D 変換	24 ビット 128 倍オーバーサンプリング
D/A 変換	24 ビット 128 倍オーバーサンプリング
信号処理	32 ビット浮動小数 + 32 ビット固定小数
ディスプレイ	LCD
入力	INPUT
	標準モノラルフォンジャック 定格入力レベル： - 20dBm 入力インピーダンス (ライン)： 470k Ω
	AUX IN
	ステレオミニジャック 定格入力レベル： - 10dBm 入力インピーダンス (ライン)： 1k Ω
出力	OUTPUT
	標準ステレオフォンジャック 最大出力レベル： ライン + 2dBm (出力負荷インピーダンス 10k Ω以上時) フォン 17mW + 17mW (負荷 32 Ω時)
S/N (入力換算ノイズ)	119dB
ノイズフロア (残留ノイズ)	- 97dBm
電源	AC アダプター DC9V センターマイナス、500mA (ズーム AD-16) 単三乾電池 4 本 連続駆動時間 20 時間 (アルカリ電池使用、LCD バックライト OFF 時)
USB	ファームウェアアップデート
外形寸法	<b>G1on</b> 154.8mm(D) × 146.0mm(W) × 43.0mm (H) <b>G1Xon</b> 154.8mm(D) × 237.0mm(W) × 50.0mm (H)
重量	<b>G1on</b> 380g (バッテリーを除く) <b>G1Xon</b> 640g (バッテリーを除く)

※ 0dBm = 0.775Vrms

**zoom**<sup>®</sup>

株式会社ズーム

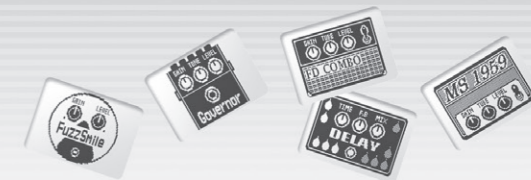
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

<http://www.zoom.co.jp>



# G1 on

## Guitar Multi-Effects Processor



このパッチリストに記載されている会社名、製品名などはすべて各社の所有する商号、商標であり、(株)ズームとは関係ありません。すべての製品名、説明は、本機の開発中に参考とした製品を特定するために使用しました。

CATEGORY	BANK / PATCH	PATCH NAME	COMMENT
Demo	A	0 MUSEUM	DZ DRIVEによるディストーションで現代的UKロックを再現。
		1 Duermete	DelayとCoronaTri、Hallを組み合わせた夢へと誘うような幻想的サウンド。
		2 Blue Lead	ブルースの聖地 テネシー州メンフィスで聴かれる、トラッドなブルースサウンド。
		3 AUTOWAH	いつまでも弾き続けていたくなる楽しいオートワウサウンド。
		4 Down Heavy	ダウンチューニングにも対応したモダンヘビネスサウンド。ノイズ音もばっちりカット。
		5 ChorusPad	StereoChoを使用した壮大なリバブサウンド。
		6 PhasrFunk	シャープなクリーントーンにPhaserでうねりを加えたセッティング。
		7 Jazy Lead	軽快なスムーズジャズに最適な、シンプルで滑らかなリードトーン。T ScreamとCompの組み合わせでサステーンも完璧。
		8 Acoustix	Aco.Simを利用した心地良い王道のアコースティックサウンド。HD Hallで空気感を加えている。
9 Supernova	ParticleRを使った壮大なサウンド。		
Clean	B	0 CLEAN	コンプとリバブのかかった、汎用性の高いクリーンサウンド。
		1 CORONA	アタックの効いたクリーントーンにきらめくようなコーラスをかけたサウンド。
		2 STRATTY	シングルコイルピックアップと相性の良い、クリーンなサウンド。
		3 Clean Arp	Aco.Simを使った極上のクリーンアルペジオ。有名アルペジオフレーズで楽しもう。
		4 Just Funk	FD COMBOを使用した思わずカッティングしたくなるファンキーなサウンド。Spring63を使用しているのもポイント。
		5 CrystalVib	TheVibeを使用した浮遊感のあるモジュレーションサウンド。
		6 Pic Chic	カントリー魂を呼び覚ます薄いコンプとスラップバックディレイをかけたサウンド。
		7 Rev Dream	ModReverbを使用した深みのあるサウンド。
		8 TapeSlap	シンプルなロカビリストスタイルのスラップバックディレイサウンド。テープディレイの性質上、長い音のコードなどを弾くと薄くモジュレーションがかかる。
9 Funky Duck	ファンキーサウンドの秘密はAutoWahにあり。SuperChoとCompを少し加えて、よりファンキーに仕上げた！		
Professional Settings	C	0 Big Rack	巨大なラックシステムを彷彿させるリッチなクリーントーン。
		1 RAKE	豊かな響きのコードをかき鳴らすのに最適なクリーンサウンド。
		2 TRIPY	曲のブリッジや、いったん調子を落とすようなセクションにぴったりのサウンド。
		3 ACO	Aco.Simを使用したアコースティックサウンド。160 Compの使用で激しいコードストロークからアルペジオまで対応。
		4 StRahht	アンビエントギターに最適な、空気感のあるサウンド。
		5 Natural	自然なギターの音を再現。さりげなくリバブが入っているので、本当の生音が欲しい場合はHallをOFF。
		6 SPAGHETTI	Spring63とTremoloを使用したスパゲッティウェスタンイメージしたサウンド。
		7 GardenRock	クリーンなロックサウンド。スタンバイしているDist+をONにすることで歪んだサウンドにも対応可能。
		8 CleanJazz	ジャズに最適なマイルドなクリーントーン。
9 YELLOW 12	60年代風の12弦ギターサウンド。		
Crunch	D	0 BritCombo	軽くクランチのかかった、クラシックなブリティッシュロック向きのサウンド。
		1 OJ	オレンジアンプのトーンを満喫してください。
		2 Talk Funk	CryとT Screamを組み合わせた、ビーターフランプトン風のファンキーなリードにぴったりのサウンド。
		3 MS STACK	マーシャルタイプのクランチサウンド。
		4 80s Rhythm	80年代の代表的なディストーションサウンド。薄いコーラスがあ時代のサウンドを完璧に再現。
		5 REC.POP	自宅での録音に適したバックサウンド。ノイズ軽減のためZNRを使用。
		6 FAT RHYTHM	ブリティッシュロックスタイルの図太いリズムギターサウンド。
		7 KRAVITZ	レニークラヴィッツ風サウンド。「自由への疾走」での特徴的なリフのサウンドを再現。FlangerをONにすればギターソロ前の間奏もこなせる。
		8 Tap Delay	付点8分のTapディレイ奏法用サウンド。曲に合わせてテンポを変更しよう。
9 GIRL	NoiseGateのかかったダーティなリズムギターサウンド。		
Crunch	E	0 SURF	ディックデイルを彷彿とさせる、スプリングリバブが深くかかったサウンド。
		1 CLASSIC	薄くディレイのかかった、ハイワットアンプの代表的なサウンド。
		2 B.SESSION	ブルースセッションに適したセッティング。内蔵のリズムパターンを使用して一人でセッションの練習なども。
		3 YORKE	レディオヘッドのボーカリスト兼ギタリストのトムヨーク風サウンド。「Creep」での王道UKサウンドをVX COMBOで再現。
		4 SIMPLETONE	薄くディレイのかかった、シンプルで気の利いたドライブサウンド。
		5 FunkRotary	Rt Closetでひねりを加えた、ファンキーなオートワウサウンド。
		6 WHITE	TapeEchoとSpring63を使用したウェットなクランチサウンド。
		7 ORG CRUNCH	クラシックなブリティッシュロック向きのサウンドのバリエーション。
		8 VALENTINE	マルーン5のギタリストのジェイムズヴァレンタイン風サウンド。「This Love」での強めのコンプがかかったクランチカッティングサウンドを再現。
9 FILTERS	FilterDlyとDelayを組み合わせたサウンド。		

CATEGORY	BANK / PATCH	PATCH NAME	COMMENT
Professional Settings	F	0 METAL RIFF	単音のリードや低音域を使ったリズムの刻みにもよく合う図太いギターサウンド。
		1 Wilhelm	リードにもリズムにも最適なヘビーロックサウンド。
		2 MUFFBIG	図太いギターサウンドで、フルコードやヘヴィなロックサウンドに最適。
		3 Dr.Rock	ヘビーロックの王道を行くサウンド。
		4 MiracWyld	ザックワイルド風のダブリングをシミュレートしたメタルサウンド。
		5 MODERN HVY	よりヘビーな音楽に向けた、図太いモダンなサウンド。
		6 Gilmourish	読んで字のごとし。巨匠へのオマージュ。
		7 FOOFIGHT	オルタナティブロックのフーファイターズ風サウンド。BG DRIVEを使ったシンプルなセッティングながら重厚なサウンド。
		8 JIMI	ジミヘンドリックス風のサウンド。FuzzSmileとTheVibeで作られたサウンドはウッドストックを彷彿とさせる。
9 SpeedMetal	その名の通りスピードメタルの刻みりフにピッタリなメタルサウンド。		
High Gain	G	0 Green BIG	Mr.BIGの「Green-Tinted Sixties Mind」イントロ風タッピングサウンド。ギター本体のピックアップはフロントで。
		1 LA Metal	エフェクターでの歪みをメインにした独特なフラッシーサウンド。薄くディレイをかけると雰囲気が増す。
		2 Shred Pick	フルピッキングに特化した速弾き専用サウンド。
		3 Dist Hell	パンテラ風の90年代ドンシャリサウンド。
		4 MASSIVE LD	リバブのかかった、図太いリードギター向けのサウンド。
		5 MUFLR	GreatMuffでTONE CITYをブッシュしてCarbonDlyをかけた最高のサウンド。
		6 TappinHero	タッピング演奏に最適な音圧サウンド。さらに心地よさを求める場合はHallをONに。
		7 OCT GTR	ロックでみられるオクターブ奏法に適した歪んだサウンド。
		8 LegatoHero	高速レガートブレインに特化したサウンド。これでも足りない方は160 CompをON！
9 GtSoloTime	独演でのギターソロタイムに最適なロングディレイサウンド。		
Tweak Freak	H	0 JeanSplice	4種類の強力なエフェクトを組み合わせたトリッキーなサウンド。
		1 BassSim	ループ作りにも使える高品位なベースシミュレーター。
		2 Harm	自動的にハーモニーを付けてくれる楽しいサウンド。使い過ぎにはご注意ください！
		3 POGISH	PitchSHFTとCoronaTriを組み合わせた、12弦ギターのような煌びやかなサウンド。
		4 PartyViola	レコーディングしたギターパートに温かみを加えるのに最適な、アタックの遅いシンフォニックサウンド。
		5 Caverns	世界が広がっていくようなリバブサウンド。
		6 PROGRESS	低域のふくらんだ不気味な雰囲気オクターブサウンド。
		7 ARP ONE	CarbonDlyを使用した楽しいシーケンスフィルターサウンド。
		8 PartSpace	Z Cleanの出力にDelayとParticleRをかけた、空気感のある風景を想起させるサウンド。
9 SnacMonstr	OctaveとCryを使ったアナログシンセのようなフィルターサウンド。		
Legendary Tone	I	0 Comp Clean	コンプ感の強いクリーンサウンド。アンプをOFFにすれば、より一層ライン感を強調できる。
		1 DX CRUNCH	DELUXE-Rを使用した定番クランチサウンド。後ろに付点8分のDelayをOFFでスタンバイ。
		2 TEXAS TONE	FD VIBROを使用したテキサスブルースによく合うクランチサウンド。T ScreamをONにすればリードサウンドも完璧。
		3 NASHVILLE	US BLUESを使用したカントリーによく合うコンプ感のあるクランチサウンド。
		4 MERSEYBEAT	VX COMBOとSuperChoを組み合わせたビートルズ風クランチサウンド。
		5 WHITEBLUES	エリッククラプトンに代表されるホワイトブルース風クランチサウンド。BoosterをONにすればリードにも。
		6 BRIGHTON	VX JMIをブーストした70年代ブリティッシュロックをイメージしたドライブサウンド。StereoDlyをONにすればクイーンの「Brighton Rock」のソロも再現可能。
		7 CA.COMBO	BG CRUNCHを使用した長いサステーンと密度の高い中域が特徴のリードサウンド。
		8 BTQ COMBO	小型のコンポアンプならではの箱鳴り感のあるクランチサウンド。HD Hallでリッチな残響をプラス。
9 ROCK TONE	クリーンからドライブまでギターのボリュームでコントロールできる変幻自在のロックサウンド。		
Legendary Tone	J	0 FuzzOrange	TANGERINEとGreatMuffを組み合わせたオルタナティブロックサウンド。
		1 OCTAVE MS	MS 1959とOctaveを組み合わせたオクターブギターサウンド。
		2 REVERSE HW	HW STACKとReverseDLを組み合わせたリバースディレイサウンド。
		3 Guitorgan	MATCH 30とRt Closet、Hallの組み合わせで、レスリーサウンドを完璧に再現。
		4 PHASE CITY	TONE CITYとPhaserを組み合わせた曲のアクセントに使われる歪んだフェイザーサウンド。
		5 MS FLANGER	MS DRIVEとFlangerを組み合わせたジェットサウンド。
		6 DZ HEAVY	ヘヴィなリフを弾くのにピッタリなモダンハイゲインサウンド。
		7 LA LEAD	BGN DRIVEを使用したLAサウンドに欠かせないリッチなリードトーン。
		8 7strBoogie	7弦ギターに適したオーソドックスなレクササウンド。速いリフからグルーヴィなリフまで幅広く対応。
9 Power Lead	REVO-1を使用したパワフルでロングサステーンをもつハードロックのリードサウンド。		

# G1X on

## Guitar Multi-Effects Processor



このパッチリストに記載されている会社名、製品名などはすべて各社の所有する商号、商標であり、(株)ズームとは関係ありません。すべての製品名、説明は、本機の開発中に参考とした製品を特定するために使用しました。

CATEGORY	BANK / PATCH	PATCH NAME	COMMENT
Demo	A	0 MUSEUM	DZ DRIVEによるディストーションとPDL MnPitのバンドブレイで現代的UKロックサウンドを再現。
		1 Duermete	DelayとCoronaTri、Hallを組み合わせた夢へと誘うような幻想的サウンド。
		2 Blue Lead	ブルースの聖地 テネシー州メンフィスで聴かれる、トラッドなブルースサウンド。
		3 Wakapon!	PedalVxを使用した王道ワウサウンド。
		4 Down Heavy	ダウンチューニングにも対応したモダンヘビネスサウンド。ノイズ音もばっちりカット。
		5 ChorusPad	StereoChoを使用した壮大なリバーブサウンド。
		6 PhasrFunk	シャープなクリーントーンにPhaserでうねりを加えたセッティング。
		7 Jazzy Lead	軽快なスムーズジャズに最適な、シンプルで滑らかなリードトーン。T ScreamとCompの組み合わせでサステーンも完璧。
		8 Acoustix	Aco.Simを利用した心地良い王道のアコースティックサウンド。HD Hallで空気感を加えている。
9 Supernova	ParticleRを使った壮大なサウンド。		
Clean	B	0 CLEAN	コンプとリバーブのかかった、汎用性の高いクリーンサウンド。
		1 CORONA	アタックの効いたクリーントーンにきらめくようなコーラスをかけたサウンド。
		2 STRATTY	シングルコイルピックアップと相性の良い、クリーンなサウンド。
		3 Clean Arp	Aco.Simを使った極上のクリーンアルペジオ。有名アルペジオフレーズで楽しもう。
		4 Just Funk	FD COMBOを使用した思わずカッティングしたくなるファンキーなサウンド。Spring63を使用しているのもポイント。
		5 CrystalVib	TheVibeを使用した浮遊感のあるモジュレーションサウンド。
		6 Pic Chic	カントリー魂を呼び覚ます薄いコンプとスラップバックディレイをかけたサウンド。
		7 Rev Dream	ModReverbを使用した深みのあるサウンド。
		8 TapeSlap	シンプルなロカビリースタイルのスラップバックディレイサウンド。テープディレイの性質上、長い音のコードなどを弾くと薄くモジュレーションがかかる。
9 Funky Duck	ファンキーサウンドの秘密はAutoWahにあり。SuperChoとCompを少し加えて、よりファンキーに仕上げた!		
Professional Settings	C	0 Big Rack	巨大なラックシステムを彷彿させるリッチなクリーントーン。
		1 RAKE	豊かな響きのコードをかき鳴らすのに最適なクリーンサウンド。
		2 TRIPY	曲のブリッジや、いったん調子を落とすようなセクションにぴったりのサウンド。
		3 ACO	Aco.Simを使用したアコースティックサウンド。160 Compの使用で激しいコードストロークからアルペジオまで対応。
		4 StRahht	アンビエントギターに最適な、空気感のあるサウンド。
		5 Natural	自然なギターの音を再現。さりげなくリバーブが入っているので、本当の生音が欲しい場合はHallをOFF。
		6 SPAGHETTI	Spring63とTremoloを使用したスパゲッティウェスタンイメージしたサウンド。
		7 GardenRock	クリーンなロックサウンド。スタンバイしているDist+をONにすることで歪んだサウンドにも対応可能。
		8 CleanJazz	ジャズに最適なマイルドなクリーントーン。
9 YELLOW 12	60年代風の12弦ギターサウンド。		
Crunch	D	0 BritCombo	軽くクランチのかかった、クラシックなブリティッシュロック向けのサウンド。
		1 OJ	オレンジアンプのトーンを満喫してください。
		2 Talk Funk	CryとT Screamを組み合わせた、ピーターフランプトン風のファンキーなリードにぴったりのサウンド。
		3 MS STACK	マーシャルタイプのクランチサウンド。
		4 80s Rhythm	80年代の代表的なディストーションサウンド。薄いコーラスがあ時代のサウンドを完璧に再現。
		5 REC.POP	自宅での録音に適したパッキングサウンド。ノイズ軽減のためZNRを使用。
		6 FAT RHYTHM	ブリティッシュロックスタイルの図太いリズムギターサウンド。
		7 KRAVITZ	レニークラヴィッツ風サウンド。「自由への疾走」での特徴的なリフのサウンドを再現。FlangerをONにすればギターソロ前の間奏もこなせる。
		8 Tap Delay	付点8分のTapディレイ奏法用サウンド。曲に合わせてテンポを変更しよう。
9 GIRL	NoiseGateのかかったダーティなリズムギターサウンド。		
Crunch	E	0 SURF	ディックデイルを彷彿とさせる、スプリングリバーブが深くかかったサウンド。
		1 CLASSIC	薄くディレイのかかった、ハイワットアンプの代表的なサウンド。
		2 B.SESSION	ブルースセッションに適したセッティング。内蔵のリズムパターンを使用して一人でセッションの練習なども。
		3 YORKE	レディオヘッドのボーカリスト兼ギタリストのトムヨーク風サウンド。「Creep」での王道UKサウンドをVX COMBOで再現。
		4 SIMPLETONE	薄くディレイのかかった、シンプルで気の利いたドライブサウンド。
		5 FunkRotary	Rt Closetでひねりを加えた、ファンキーなオートワウサウンド。
		6 WHITE	TapeEchoとSpring63を使用したウェットなクランチサウンド。
		7 ORG CRUNCH	クラシックなブリティッシュロック向けのサウンドのバリエーション。
		8 VALENTINE	マルーン5のギタリストのジェイムズヴァレンタイン風サウンド。「This Love」での強めのコンプがかかったクランチカッティングサウンドを再現。
9 FILTERS	FilterDlyとDelayを組み合わせたサウンド。		

CATEGORY	BANK / PATCH	PATCH NAME	COMMENT
Professional Settings	F	0 METAL RIFF	単音のリードや低音域を使ったリズムの刻みにもよく合う図太いギターサウンド。
		1 Wilhelm	リードにもリズムにも最適なヘビーロックサウンド。
		2 MUFFBIG	図太いギターサウンドで、フルコードやヘヴィなロックサウンドに最適。
		3 Dr.Rock	ヘビーロックの王道を行くサウンド。
		4 MiracWyld	ザックワイルド風のダブリングをシミュレートしたメタルサウンド。
		5 MODERN HVY	よりヘビーな音楽に向けた、図太いモダンなサウンド。
		6 Gilmourish	読んで字のごとし。巨匠へのオマージュ。
		7 FOOFIGHT	オルタナティブロックのフーファイターズ風サウンド。BG DRIVEを使ったシンプルなセッティングながら重厚なサウンド。
		8 JIMI	ジミヘンドリックス風のサウンド。FuzzSmileとTheVibeで作られたサウンドはウッドストックを彷彿とさせる。
9 SpeedMetal	その名の通りスピードメタルの刻みリフにピッタリなメタルサウンド。		
High Gain	G	0 Green BIG	Mr.BIGの「Green-Tinted Sixties Mind」イントロ風タッピングサウンド。ギター本体のピックアップはフロントで。
		1 LA Metal	エフェクターでの歪みをメインにした独特なフラッシーサウンド。薄くディレイをかけると雰囲気が増す。
		2 Shred Pick	フルピッキングに特化した速弾き専用サウンド。
		3 BIGWAH	ソロやリード、シュレッドスタイルのブレイにピッタリな図太いわウギターのサウンド。
		4 MASSIVE LD	リバーブのかかった、図太いリードギター向けのサウンド。
		5 MUFFLR	GreatMuffでTONE CITYをプッシュしてCarbonDlyをかけた最高のサウンド。
		6 TappinHero	タッピング演奏に最適な音圧サウンド。さらに心地よさを求める場合はHallをONに。
		7 OCT GTR	ロックでみられるオクターブ奏法に適した歪んだサウンド。
		8 LegatoHero	高速レガートブレイに特化したサウンド。これでも足りない方は160 CompをON!
9 GtSoloTime	独演でのギターソロタイムに最適なロングディレイサウンド。		
Tweak Freak	H	0 JeanSplice	4種類の強力なエフェクトを組み合わせたトリッキーなサウンド。
		1 BassSim	ループ作りにも使える高品位なベースシミュレーター。
		2 Harm	自動的にハーモニーを付けてくれる楽しいサウンド。使い過ぎにはご注意ください!
		3 POGISH	PitchSHFTとCoronaTriを組み合わせた、12弦ギターのような煌びやかなサウンド。
		4 PartyViola	レコーディングしたギターパートに温かみを加えるのに最適な、アタックの遅いシンフォニックサウンド。
		5 Caverns	世界が広がっていくようなリバーブサウンド。
		6 PROGRESS	低域のふくらんだ不気味な雰囲気オクターブサウンド。
		7 ARP ONE	CarbonDlyを使用した楽しいシーケンスフィルターサウンド。
		8 PartSpace	Z Cleanの出力にDelayとParticleRをかけた、空気感のある風景を想起させるサウンド。
9 SnacMonstr	OctaveとCryを使ったアナログシンセのようなフィルターサウンド。		
Legendary Tone	I	0 Comp Clean	コンプ感の強いクリーンサウンド。アンプをOFFにすれば、より一層ライン感を強調できる。
		1 DX CRUNCH	DELUXE-Rを使用した定番クランチサウンド。後ろに付点8分のDelayをOFFでスタンバイ。
		2 TEXAS TONE	FD VIBROを使用したテキサスブルースによく合うクランチサウンド。T ScreamをONにすればリードサウンドも完璧。
		3 NASHVILLE	US BLUESを使用したカントリーによく合うコンプ感のあるクランチサウンド。
		4 MERSEYBEAT	VX COMBOとSuperChoを組み合わせたビートルズ風クランチサウンド。
		5 WHITEBLUES	エリッククラプトンに代表されるホワイトブルース風クランチサウンド。BoosterをONにすればリードにも。
		6 BRIGHTON	VX JMIをブーストした70年代ブリティッシュロックをイメージしたドライブサウンド。StereoDlyをONにすればクイーンの「Brighton Rock」のソロも再現可能。
		7 CA.COMBO	BG CRUNCHを使用した長いサステーンと密度の高い中域が特徴のリードサウンド。
		8 BTQ COMBO	小型のコンポアンプならではの箱鳴り感のあるクランチサウンド。HD Hallでリッチな残響をプラス。
9 ROCK TONE	クリーンからドライブまでギターのボリュームでコントロールできる変幻自在のロックサウンド。		
Legendary Tone	J	0 FuzzOrange	TANGERINEとGreatMuffを組み合わせたオルタナティブロックサウンド。
		1 OCTAVE MS	MS 1959とOctaveを組み合わせたオクターブギターサウンド。
		2 REVERSE HW	HW STACKとReverseDLを組み合わせたリバーブディレイサウンド。
		3 Guitorgan	MATCH 30とRt Closet、Hallの組み合わせで、レスリーサウンドを完璧に再現。
		4 PHASE CITY	TONE CITYとPhaserを組み合わせた曲のアクセントに使われる歪んだフェイザーサウンド。
		5 MS FLANGER	MS DRIVEとFlangerを組み合わせたジェットサウンド。
		6 DZ HEAVY	ヘヴィなリフを弾くのにピッタリなモダンハイゲインサウンド。
		7 LA LEAD	BGN DRIVEを使用したLAサウンドに欠かさないリッチなリードトーン。
		8 7strBoogie	7弦ギターに適したオーソドックスなレクササウンド。速いリフからグルーヴィなリフまで幅広く対応。
9 Power Lead	REVO-1を使用したパワフルでロングサステーンをもつハードロックのリードサウンド。		